

# 「建設産業新分野進出企業連絡会議・研究会」を開催しました！

## 第1部 渡辺氏



## 第2部 遠藤氏



1月18日（木）にラ・プラス青い森で「建設産業新分野進出企業連絡会議・研究会」を開催しました。当日は、総数26名のご参加をいただきました。

第1部では、農業生産法人有限会社FRUSIC代表取締役の渡辺祥二氏に「温泉を利用したトロピカルフルーツ栽培」と題してご講演いただきました。

渡辺氏は建設業から農業に転身し、温泉熱を活用した熱交換システムを熱帯果樹（ドラゴンフルーツ）栽培に活用した事例や、市役所・大学・FRUSICの3者協定によるヤギを活用した除草・稲わらアート・ダムの手除草をヤギのいるダムとして観光地化した取組事例を紹介し、視点（価値観）を変えることが重要であることや、持続可能な社会を創っていくために次世代を担う子ども達のための活動を続け、人材が育てば産業は育つと講演されました。

第2部では、株式会社建設経営サービス提携講師の遠藤康浩氏に「多角化で未来を切り開け！新規事業開拓セミナー」と題してご講演いただきました。

新規事業は100%成功するものではないことから、新規事業成功の打率を上げるための方法について、新規事業の立ち上げ方やアイデアの発想法、ホームページを活用した販路開拓方法などを解説、最後に成功事例を紹介していただきました。

また、遠藤氏には引き続き研究会終了後の個別相談対応もしていただきました。

「建設産業新分野進出企業連絡会議・研究会」に参加していただいた皆様にとって、これから新分野進出するための参考になったのではないかと思います。